

琉球諸島の歴史人類学 信仰と習俗の民族誌

青山優太郎 著

A5判 / 上製 253頁

3500円

従来の琉球沖縄研究では、特定の地域における特定の風習や文化の研究が、単発的に行われるきらいがあった。また、琉球諸島全域の視点より考察を試みた研究においても、地域差に言及するのみで、その歴史的経緯、社会的背景に言及したものは多いとは言えない。これは、歴史学や民俗学といった各学問領域が、各々の視点、関心でのみ研究を行い、学際的な研究が積極的に行われてこなかったことの帰結である。しかし、例えばイレズミ習俗である針突などは、元々、現存する習俗を扱う民俗学の研究対象であったが、現在は消失しており、よって、同学問領域のみでの研究は難しく、複合的な研究方法が求められる。ここから、本書では、琉球における土着と外来の信仰、習俗を歴史人類学的見地より捉え、考究している。具体的には、琉球沖縄社会に根づいており、かつ女性信仰と男系相続、祖先祭祀といった観念がより顕著であるオナリ神信仰、御嶽、門中制度、清明祭、媽祖信仰、針突の六種の起源や性質、機能、伝播、変遷を考察する。これにより、各々が複雑に絡み合う琉球社会を巨視的かつ重層的に把握でき、より実態に迫ることができる。

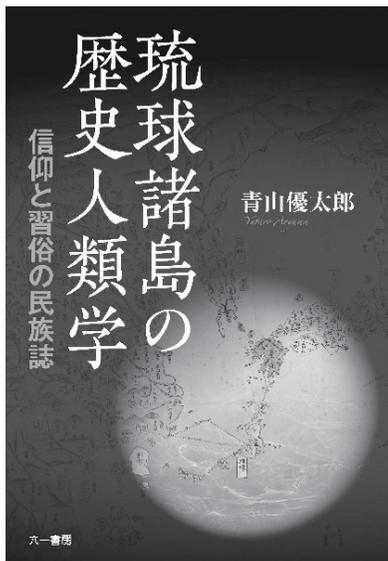
【著者略歴】

一九九一年愛知県生まれ

中国・清華大学人文学院歴史系博士課程修了

博士（歴史学）

現在長江大学外国語学院准教授



近世物質文化の考古学的研究 民具資料との対比から日蘭物質文化比較へ

小林克 著 B5判 / 並製 / 267頁 7,000円

増補 ガラス瓶の考古学

桜井準也 著 B5判 / 並製 / 185頁 3,500円

埋葬行為と社会的記憶からみた古墳時代の終焉

荒井啓汰 著 B5判 / 並製 / 289頁 4,500円



六〇書房

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-2-22
TEL 03-5213-6161 E-mail info@book61.co.jp
FAX 03-5213-6160 https://www.book61.co.jp



価格は
税別表示